

2020 年度事業報告書

(2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日)

一般社団法人熊本県自転車競技連盟

1 2020 年の成果

予め計画した「年間計画」の通り、事業を実施することができた。

登録競技者のみならず、小・中学生からマスターズ世代まで年齢に関係なく、誰もが個々の体力や興味、目的に応じて自転車競技を楽しむことが出来る場所と時間を可能な限り提供することができた。しかしながら、トラック競技については、競技人口が少ない上に新たに自転車を用意する必要があるため普及層にはハードルが高い。また、単独県での開催では、参加者も少なく停滞感がある。次年度以降は、できる限り隣県と合同で開催し、まずは参加者数を増やすことに重点を置き、事業としての盛り上がり、普及層の拡大に期待したい。

ロード競技については、熊本地震復興祈念「阿蘇パノラマラインヒルクライム」、「九州チャレンジサイクルロードレース」の継続開催を通して参加者も増加傾向にある。2 日間開催にすることにより、開催地での宿泊や消費活動も増え、地域復興の一助になるものと期待できる。

スポーツとして自転車競技を楽しむ人が増えてきている。事業継続を通して、小中高校生、女性及び初心者に自転車競技の魅力をアピールし、自転車競技人口の拡大及びサイクリススポーツの振興に貢献できると考える。

2 2020 年度事業

(1) 公益財団法人 JKA に関する事業

- ①熊本県自転車競技選手権大会トラック・レース
- ②熊本県自転車競技選手権大会ロード・レース
- ③全九州高等学校自転車競技新人大会トラック・レース
- ④全九州高等学校自転車競技新人大会ロード・レース
- ⑤熊本地震復興祈念阿蘇パノラマラインヒルクライム
- ⑥九州チャレンジサイクルロードレース

(2) 公益財団法人日本自転車競技連盟に関する事業

- ①九州地域自転車競技大会トラック・ロード競技

(3) 公益財団法人熊本県スポーツ協会に関する事業

- ①競技者強化育成事業

強化練習会、国民体育大会に向けた強化練習会や合宿等を開催した。

(4) 競技会・イベント等の企画立案運営・派遣事業

県内主催大会・イベント企画運営のほか、令和2年度全国高等学校選抜自転車競技大会をはじめとする各種イベント（スポーツ以外のイベントも含む）へ役員を派遣し運営に協力した。

(5) スポーツ情報の提供

県内外の自転車競技に係る情報を収集し、ホームページに掲載し、発信した。

ホームページアドレス <http://kumamoto.cf.jp/index.html>

(6) その他事業

- ①連盟保有の機材・備品等の貸し出しを行った。
- ②会計処理について、その適正化・透明化を図り、運営の効率化を目指した。
- ③代表選手の選考・派遣、役員派遣等を行った。